

# 社員や仲間と触れ合い 入社前から一体感 9割がリピーターの野外研修 「一緒に働こう」と学生同士で勧誘 採用の悩みを解消

～一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会と業務提携 8月スタート～

リフォーム事業を中心に3社の子会社を持つ株式会社<sup>ネクステージ グループ</sup>NEXTAGE GROUP（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐々木洋寧）は、一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会（本社：山梨県南都留郡富士河口湖町、代表理事：田中孝治）の合宿研修を、新規顧客に対して販売、研修プログラムの提案を開始します。

この取り組みは、採用活動でおこる内定辞退や、離職率の改善を図るため、社員研修の重要性を感じ開始しています。一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会の世界で唯一の研修「7つの習慣®Outdoor」※1をはじめ、体験した9割がチーム力、コミュニケーション力のアップを実感しリピーターとなる野外研修を通して、人との触れ合いから仲間意識や人間力を高め、採用活動での問題を改善していきます。

※1 世界的ベストセラー「7つの習慣®」と「アウトドア」をコラボレーションした世界で唯一の研修

## ■研修の効果を実感、採用にプラスの効果

一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会（以後、JOWA）は全国に野外研修を広めるため2015年に設立しています。当社は2016年に新卒採用を開始し14名を採用、2017年は19名、2018年は29名と年々増加しています。今年からは1次面接と最終面接の間や、内定承諾に悩む学生を対象に、JOWAの運営する「清水国明監修の野外研修」を取り入れています。宝探しや、焚火など様々なプログラムを通して、コミュニケーションを図ることで、自然と仲間意識が生まれます。そのため、内定承諾に悩みながら参加した学生は、入社を決意した学生から「一緒に働こう」と声をかけられ、入社を決意する要因になります。この研修を終えた後、当社への内定承諾人数が増え、2019年は既に定員を超える32名の内定を決めています。

今月からJOWAの新規顧客への販売の問い合わせサポートを開始し、2019年1月から専門のスタッフを設け人材教育や採用に悩む企業に対し当社の新卒採用のノウハウやJOWAの研修を組み合わせた研修プログラムの提案をしていきます。



研修プログラムの1つ

## ■選ぶ決め手は信頼できる先輩と同期

この研修に参加した学生からは、「入社前に働く先輩と関わって、この会社に決めた」「同期と仲良くなって、一緒に働くイメージがもてて不安がなくなった」などの意見があり、内定承諾に悩む学生や入社前の不安解消に役立ちました。また、研修に先輩社員が参加することで、会社のビジョンを伝えることもでき、より学生に会社を理解してもらえるプラスの効果にもつながっています。今後は採用の一環としてだけでなく、働く社員にも社員旅行や研修として取り入れ、社員同士の仲間意識を高め離職防止にもつなげていきます。



焚火で語り合う様子

## 【学生の意見】

男性	同期と仲良くなれて入社前に安心できました。 これから一緒に働く仲間と、真剣に向き合い、信頼しあえる良い関係性ができました。
男性	入社前に働く先輩と仕事について語り合うことが出来て、不安がなくなり、この会社で働こうと決意しました。
男性	最初はなぜ研修に行くのかと思っていたが、素晴らしい環境と素敵な先輩方に囲まれて魅力的な会社だと改めて感じました。この会社で働くイメージももてました。
女性	社員の方の心遣いがとても嬉しかったです。そして今後大事にしたい良い仲間にも出会えました。 最終面接頑張って、絶対入社したいです。

### 【一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会】

アウトドア派タレント「清水国明」が運営する「清水国明の森と湖の楽園」で2008年から研修事業をスタートし、野外研修がリピート率90%となりました。この研修の魅力を広く知ってもらうために2015年に当協会を設立。2016年から認定講師養成と社員研修ノウハウを提供し、一年間で全国13か所の直営・提携施設と30名以上のメンバーを集め、全国に野外研修を広めている。当協会の代表理事「田中孝治」は「7つの習慣®Outdoor」の世界最初の専任講師として選ばれ現在では大学講師としても野外研修を広める活動を行っている。



一般社団法人日本野外研修ワークショップ協会  
代表理事 田中孝治

### 【7つの習慣®Outdoor 詳細】

世界44か国にて翻訳、全世界3000万部、日本国内では200万部の世界的ベストセラー「7つの習慣®」を、アウトドア研修の内容と合わせた研修内容です。座学を通して「7つの習慣®」を学びつつ、アウトドア体験の中で「7つの習慣®」の学びを実践し、「主体性の発揮」や「効果的な協力」を体感して、「自立」と「チームワーク」の方法や解答を自ら気づき、身につけていきます。